

十和田CSRレポート 2020



十和田グループ 2020年度CSR活動報告書



TOWADA CORPORATE SOCIAL RESPONSIBILITY

トップメッセージ

国連でのSDGs（持続可能な開発目標）採択をはじめとして、社会の持続的成長に対する関心が高まる中で、CSR推進はますます重要な課題となってきました。

十和田グループは、事業活動を通じてステークホルダーの皆様に対する責任を果たし、社会的課題の解決に貢献する企業を目指すために、2017年5月に「十和田CSR方針」を制定致しました。

また今般、十和田グループにとって初となる『十和田CSRレポート 2020』を発刊致しました。

十和田グループに関わる、全てのステークホルダーを対象読者として編集致しました。

是非、多くの方々に本レポートをご覧いただき、社会的責任を実現する為の持続的な十和田グループの活動について、ご理解を賜りますと幸甚です。

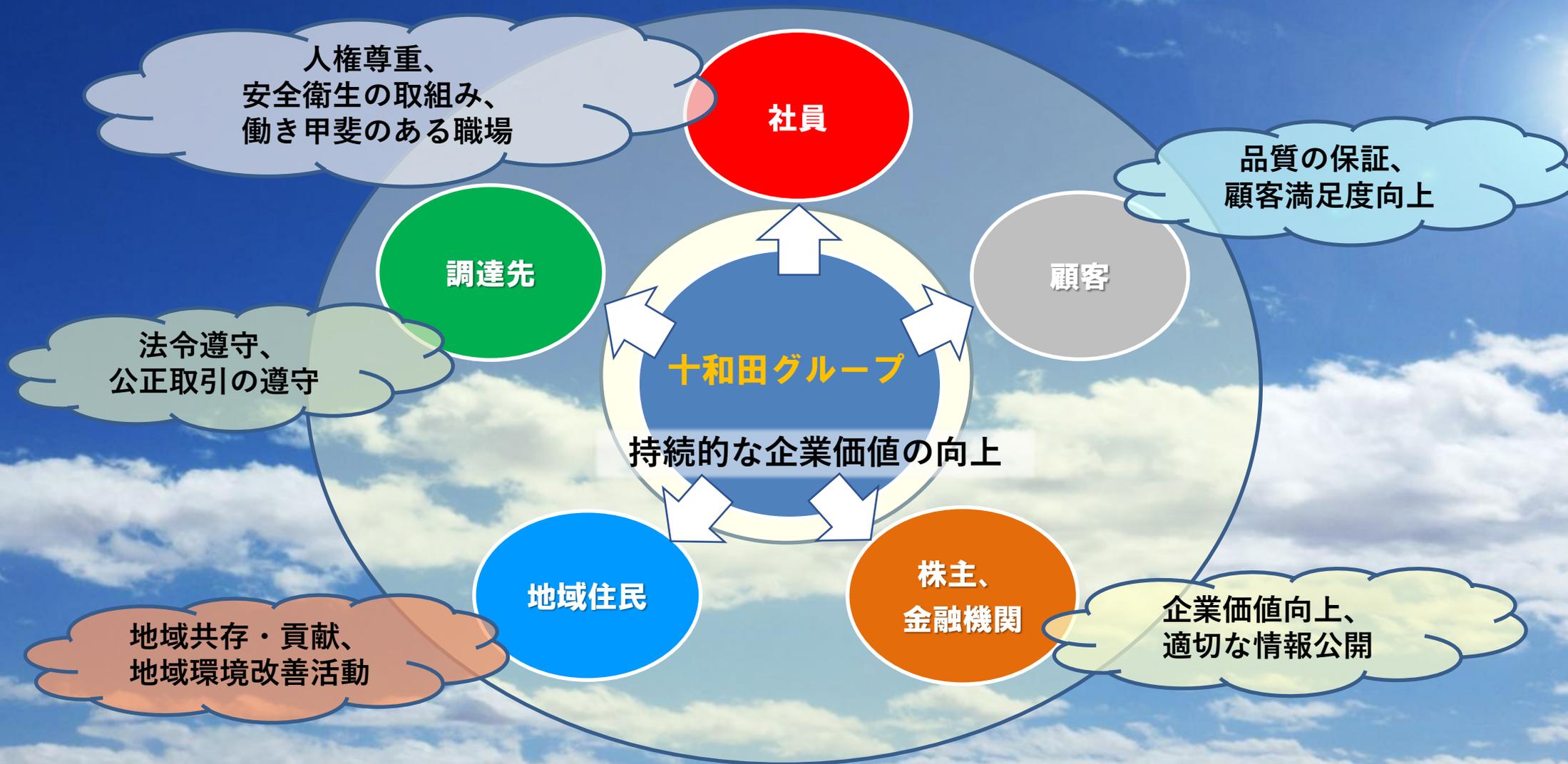
今後も引き続き、CSR推進を経営の最優先課題として位置付けて、「コンプライアンスの推進」、「人権の尊重」、「働きやすい職場づくり」、「品質の追及」、「環境への取り組み」、「地域との共存」の6つを柱に企業活動を行なってまいります。



十和田オーディオ株式会社 代表取締役会長

浦生 雅一

十和田グループのCSRの取り組み



十和田グループCSR方針

1. コンプライアンスの推進

法令遵守の徹底はもとより高い倫理観に基づいて行動し、公正、透明、誠実な企業活動を行います。

2. 人権の尊重

人権を尊重し、1人ひとりの個性や多様な文化の理解に努め、あらゆる差別を排除します。

3. 働きやすい職場づくり

健康と安全に配慮した職場づくりに努め、働き甲斐を感じ、自己成長できる環境をめざします。

4. 品質の追及

高い品質と安全性を追求し、安全・安心にこだわった技術・製品・サービスを提供します。

5. 環境への取り組み

環境に配慮した事業活動を行い、環境と経済が調和した持続可能な社会の構築に貢献します。

6. 地域との共存

地域と共存し、社会と共に成長する企業をめざし、健全でよりよい社会の実現に寄与します。

コンプライアンス推進の取り組み

十和田グループ各社では、以下のコンプライアンス推進の取り組みを行っています。

- ・法令の動向を適宜確認、周知徹底し、法令違反を撲滅します。
- ・お客様情報、お取引先様情報の取り扱いをルール化し、情報漏洩、不正利用を防止します。
- ・コーポレートガバナンスを徹底し、財務・税務会計の正確性・信頼性を確保します。
- ・すべての従業員に対して、その職務に関して不当な利益を得る為の、金品その他の不正な利益の供与、収受、それらの約束、要求、申込、承認することを禁止します。
- ・法令、規則や各種規程等に違反する行為、または企業倫理上問題のある行為が認識された場合、従業員は不利益な処遇を一切受けることなく、通報窓口で報告、相談することができます。

人権尊重の取り組み

十和田グループ各社では、以下の人権尊重の取り組みを行っています。

- ・企業活動に関わる内外の人々の多様性を尊重し、差別の無い企業風土づくりを心掛けます。
- ・最低賃金、残業、および法的に義務付けられている福利厚生に関連する法律を遵守します。
- ・限度を超えた労働時間の勤務命令および不当な休日制限や休暇制限を行いません。
- ・人種、国籍、性別、年齢、宗教、出身地、障害の有無などにもとづく一切の差別を禁止します。
- ・強制的な労働を発生させないための管理を徹底します。

グローバルスタンダードの取組み



1993年 認証取得



1998年 認証取得



2013年 認証取得



2019年 認証取得

十和田オーディオでは、グローバルスタンダードであるISO9001、14001、13485、IATF16949を取得し、品質改善と環境保護に取り組むとともに、災害等の緊急事態発生時のお客様への影響を最小限にとどめるための取組みを行っています。

2020年度の主な活動実績

- ・ ISO14001 / IATF16949定期審査 7月実施。
- ・ ISO9001 / ISO13485定期審査 11月実施。

2021年度も継続して活動を行ってまいります。

“私達は、地球の自然を守る企業を目指します。”

SAVE THE EARTH
環境ISO-14001

基本理念 当社は「地球環境の保全が人類共通の最重要課題の一つであることを認識し、企業活動のあらゆる面で環境の保全に配慮して行動する。」

スローガン 「私たちは、地球の自然を守る企業を目指します。」

基本方針 私たちは、製品の生産を通じて、地球上の限られた資源を有効に使う責任と、工場が立地している鹿角の澄んだ青空・緑深き山々に囲まれ、さわやかな大気漂う自然環境を大切にするために、当社の経営方針に基づき、以下の地球環境保全活動を推進する。

【行動方針】

1. 当社の事業活動、製品、サービスによる環境に対する影響を評価し、重要な事項に関しては、技術的、かつ経済的に可能な範囲で、当社内に関係する全階層において環境目的・目標を設定し、環境マネジメントシステムとその環境パフォーマンスの継続的な改善及び環境汚染の予防を図る。
2. 事業活動の全段階を通じて、環境への負荷をできる限り少なくする。
3. 紛争鉱物への対応として、紛争鉱物を原材料として使用しないようサプライヤーへ要請する。
4. ISO-14001の環境マネジメントシステムの運用並びに環境関連の法律・規制・協定の順守と顧客の要求事項を取り込んだ自主基準を設定し、一層の環境保全に取り組む。
5. 事故・緊急時における油等の流出による環境汚染の防止を図る。
6. 社内での環境教育・広報活動を実施し、全社員に環境方針の理解と環境に対する意識向上を図ると共に、利害関係者へも公開し、理解と協力を要請する。
7. 環境に配慮した技術、材料及び商品の開発、環境の実施状況について必要に応じ公開する。

2021年2月21日改訂
十和田オーディオ株式会社
代表取締役 佐藤英章

十和田クオリティ追求の取組み

品質保証担当者の声



十和田オーディオ 品質管理部
山内 拓也

十和田オーディオでは、独自の品質マネジメント・システム（Towada・Defects・Elimination System）による、品質事故未然防止活動を実施しています。
過去トラを作成し、機種導入時には過去トラを基にFMEAを行い、未然防止活動を実施するとともに、各部門のコミットメント（品質目標）に対して、工場運営責任者へ定期的な進捗報告を実施しています。
更なる品質向上を目指して、今後も活動を続けてまいります。

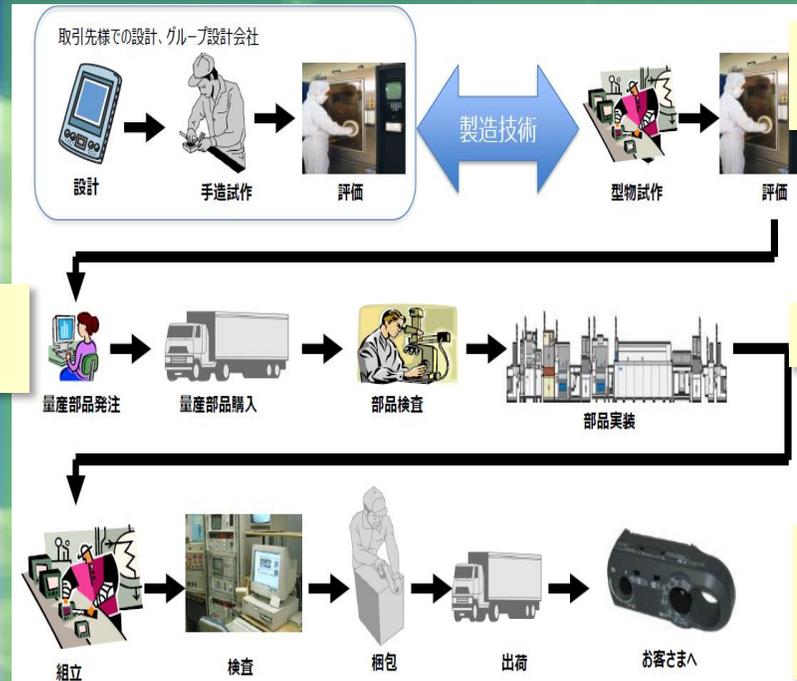
お客様とのお付き合いで培った経験を活かす

- ・ 問題の解析能力
- ・ 問題への対策・改善能力
- ・ 生産設備の治具化、自動化

- ・ 多品種生産実績により高品質な製品仕様をご提案
- ・ 新機種導入時は幅広くFMEAを展開

独自の企業価値の創出推進

- ・ ISO9001/ISO13485に基づく生産活動
- ・ IATF16949に基づく工程管理・品質管理
- ・ ISO14000に基づく環境対応



(企画) 開発段階からモノづくり全体を俯瞰し
独自の品質保証システムで高品質を実現

実績に裏付けられた部品購買力

お客様からの環境要求への対応

- ・ Jama
- ・ chemSHERPA

安全衛生の取組み

十和田グループ各社では、以下の安全衛生活動に取り組んでいます。

- ・ 機械装置類への安全装置設置などの危険防止対応を行います。
- ・ 人体に有害な化学物質による健康被害を未然に防ぎます。
- ・ 労働災害や健康障害の状況を把握し、必要な施策や手続きを行います。
- ・ 事故、災害等の緊急時に備えた訓練の実施や救急用具類を準備します。
- ・ 全社員に対して、法令に基づく適切な健康管理を行います。



安全衛生活動の情報共有

環境負荷低減の取組み



十和田グループ各社では、行動方針に基づく環境保全活動に取り組んでいます。

- ・ 事業活動の全段階を通じて、環境への負荷を低減します。
- ・ 人体、環境に影響を及ぼす有害物質を、法令に基づき管理、廃棄します。
- ・ 法令、社内基準に基づく排気、排水の管理を徹底します。
- ・ 事故、緊急時における油等の流出による環境汚染を防止します。
- ・ 省資源、リサイクル利用による廃棄物削減を行います。

地域環境改善の取り組み



十和田オーディオでは、2016年から緑地推進のための植樹を行っています。
2020年は、工場南側緑地にソメイヨシノ 2本、ハナミズキ 1本を植樹しました。

【植樹実績】	2016年	2017年	2018年	2019年	2020年
植樹本数	3本	3本	0	3本	3本
累計本数	3本	6本	6本	9本	12本

十和田オーディオでは、工場周辺の不法投棄やゴミ「0」を目標とした
部門参加によるごみ拾いを、毎年行っています。
2020年は、12名が参加してクリーンナップ活動が行われました。



情報セキュリティ強化の取り組み

十和田エレクトロニクス 長岡事務所の出入り口2か所に、入退出管理のための電子錠を設置しました。
社員以外の事務所内立ち入りを物理的に制限すると共に、社員証をカードキーとして使うことにより入退出記録を履歴管理しています。
また、長岡事務所では標的型攻撃メール対処訓練と情報セキュリティ教育を実施しました。
情報セキュリティ関連の訓練と教育は、今後グループ各社に順次展開していく予定です。



社員の声



十和田エレクトロニクス 設計部長
尾崎 賢一

お客様より委託された新製品の開発業務を行っておりますので、社外の方が簡単に入室しその製品を目に触れる事は許されません。今までも、受付電話の設置等による幾つかの対策をしてきましたが、電子錠の設置により確実な管理が出来る事になり、業務にも集中する事が出来るようになりました。

労働環境向上の取り組み

- ・多様な働き方を実現する働き方改革の一環として、また新型コロナウイルス感染症対策の為、テレワークによる在宅勤務制度を大幅に拡充しました。
- ・東京事務所移転に合わせて、社員座席の一部フリーアドレス化を行い、事務所フロア面積を削減しました。
- ・十和田エレクトロニクスでは、65歳までの定年延長制を導入しました。
(十和田オーディオは、2017年に65歳定年延長制度導入済みです。)

社員の声



十和田エレクトロニクス 管理部長
稲田 憲樹

当社では新型コロナウイルス感染症対策として、従業員の安全を最優先としテレワーク勤務対応をして参りましたが、21年5月からは在宅勤務規程を新設し、在宅手当の設定や育児・介護等でも在宅勤務が出来るよう整備しました。

また、20年10月からは定年を65歳に延長し、経験豊富な従業員の皆様に60歳以降もご活躍頂ける体制と致しました。

グローバル化の取り組み

十和田オーディオでは、2018年からベトナム人技能実習生の受け入れを行っています。

【受入実績】	2018年	2019年	2020年
新規受入	9人	9人	0
累計人数	9人	18人	18人



技能実習生の声



ホアン ティニユウ

日本に来てもう3年が経過致しました。いつの間にか3年が過ぎたように感じています。

3年の間には、様々な事が体験できました。

3年前の私は、まったく知らない異国にやってきて、十和田オーディオに入社致しました。私にとって、全て新しいもので、これまで、経験した事の無いものばかりでした。

最初の1年間は一人暮らしの孤独感、言葉が通じないときの困惑感、不安感などあり勉強途中で挫折を感じる事もありました。その時、周りの社員の方は、手伝ってくれたり、応援してくれたり、私自身、段々と日本の生活に慣れる事ができました。

十和田オーディオに実習に来て、日本人の仕事のやり方、日本の文化に触れた事により私自身、視野が広がり、徐々に成長してきたと感じます。

成長に大きな役割を果たした、会社の皆さんは、私にとっては、第二の故郷のようになりました。

小坂町は、冬は寒いですが、人の心が暖かいためそれほど、寒さは感じません。

これからも一生懸命勉強し色々な事を身につけ、頑張っていきたいと思っています。

地域共存・貢献の取り組み

十和田オーディオは、エクレール社製のオゾン発生器を生産し、代理店として販売も手掛けます。2021年2月に、ウイルス・雑菌・タバコの臭い・花粉・PM2.5等の微小粒子状物質をオゾンが分解する低濃度オゾン発生器10台を、秋田県鹿角市に寄贈しました。この低濃度オゾン発生器は、工場所在地の秋田県小坂町のふるさと納税返礼品として登録されました。

- ・ 十和田オーディオでは毎年近隣高校生の工場見学、インターンシップ受け入れを行っています。2020年は1名のインターン生受け入れを行いました。
- ・ 地域への安心・安全協力活動として、十和田オーディオでは入社・退社時に工場周辺道路の自主的な通行規制を行っています。
- ・ 2020年はコロナ禍のため制約を受けましたが、十和田オーディオでは毎年地域行事への協賛、参加を行っています。





「顧客満足度ナンバーワン企業」を目指すのは勿論のこと、社会的課題に実直に向き合い解決に取り組んでまいります。

今後とも十和田グループのお引き立てを宜しくお願い致します。